

生ごみ減量プログラム業務委託プロポーザルに関する質問への回答

件名	質問内容	回答	
1	食べきりチャレンジにおけるスタンプラリー参加店舗への啓発品の発送について	事前説明時に持参する認識でよろしいでしょうか。別途受託者側から店舗へ直接納品する必要がある場合はお教えください。	事前説明時に持参、または区に納品いただき、区から店舗へ送付する方法を想定しております。
2	使いきりチャレンジ、食べきりチャレンジにおける「必要な専門知識をもつ人員の配置」について	「食品ロス削減における専門家」または「企画運営における専門家」どちらを想定しており、どの程度の専門性を求めているか基準を設けられていましたらお教えください。	企画運営における専門家を想定しております。具体的には、2次審査の審査基準にある「PR戦略」「ナッジ」「デザイン」「営業」の実績がある、もしくは対応が可能である人員を求めており、特定の資格や肩書は必須としておりません。
3	食べきりチャレンジにおける「いたばしPay」の付与方法について	スタンプラリーのシステムを構築するにあたり、以下の仕様で問題ないかご確認ください。 案1)スタンプラリー上で抽選⇒当選した場合に板橋区様のポイント付与ページに遷移 案2)スタンプラリー上で収集した応募者情報を板橋区様に提供	デジタルスタンプラリー上から応募フォームのページ(Logoフォーム・区で作成)に遷移できる仕様を想定しております。ポイント付与は、応募フォームで収集したアカウントに別途区が契約するポイント付与受託事業者が付与します。 ※デジタルスタンプラリーのシステム上での応募者の情報収集は不要です。
4	食べきりチャレンジにおけるスタンプラリーの仕様について	板橋区様公式LINEを用いたスタンプラリーでもよいか。LINEを活用した施策を提案に盛り込んだとして実現可能性があるかをお教えください。	板橋区LINE公式アカウントに実装されているデジタルスタンプラリーは、全庁的に共有しており、事前に所管部署に申請を行うことで利用することができますが、同時期の重複利用ができないことから、時期を固定して実施することが困難です。そのため、本事業における実現可能性は低いと考えられます。
5	食べきりチャレンジにおけるスタンプラリーデザインについて	店舗用啓発物、デジタルスタンプラリーにおいて、既存デザイン(↓)の使用は必須でしょうか。 	既存のデザインの使用は必須としておりません。ただし、区側から大まかなデザインコンセプトを指定させていただく可能性があります。
6	使いきりチャレンジ、水切りチャレンジの記録・報告について	・使いきりチャレンジの「未利用食品を記録し、その結果を区に報告する。」 ・水切りチャレンジの「生ごみの水切り前後の重さを計測し、その結果を区に報告する。」 上記について、記録・報告は応募フォーム内で完結(受託者側で用意しない)と考えてよろしいでしょうか。	応募・報告等区民の方からの応募はすべて区が作成する応募フォーム(Logoフォーム)を使用しますので、受託者様のご準備は不要です。
7	生ごみ3きりチャレンジキャンペーンについて	「周知・募集は区の公式媒体を通して行うものとする。」について、「区の公式媒体」種類について、具体的に教えてください。広報誌、SNS以外にも該当ございましたらお教えください。	下記の媒体を適宜活用していく予定です。(全てを活用しなくてはならない訳ではありません。) ・板橋区公式ホームページ ・広報いたばし ・板橋区公式X ・板橋区公式LINE ・資源循環推進課公式インスタグラム ・区施設へのポスター及びチラシの設置
8	水切りチャレンジにおける帯留めデザインについて	「水切り紙袋の帯留めデザインの作成」はデータ納品のみでよいかお教えください。	データ納品のみで構いません。
9	募集要項の提出書類について	事業者の類似実績の提出について守秘義務の関係上、具体的なクライアント名を明示できません。その場合は「業種名」などマスクをした形での提示でも問題が無いかお教えください。	具体的なクライアント名等、プライバシーに関する事項はマスクした状態でご提出で構いません。ただし、発注先が官公庁か否かで審査の得点が変わってきますので、可能であれば官公庁か否かは分かるような状態でご提出いただけたらと思います。
10	使いきりチャレンジの応募フォームまでの導線について	板橋区のWEBサイト経由でアクセスを誘導する想定でしょうか。それとも二次元コードから直接応募フォームに遷移する想定でしょうか。導線によって告知募集用のPR販促物にどこまでの内容を記載するかが変わるため、お教えください。	二次元コードから直接応募フォームに遷移する想定です。応募手順等の詳細なご案内は区のホームページに掲載いたしますが、手順を記載した文書を応募フォームに添付することも可能です。
11	各チャレンジの目標人数について	それぞれ何人くらいの参加を見込んでいるかお教えください。 また、使いきりチャレンジの応募が100名を超えた場合に、参加者選定は抽選になりますでしょうか。よりターゲットに近い方を選定するために応募フォーム内で簡単なアンケート等を取得する予定があればお教えください。	各チャレンジの目標人数は下記のとおりです。 ・使いきりチャレンジ 100名 ・食べきりチャレンジ 300名 ・水切りチャレンジ 150名 使いきりチャレンジは啓発物の上限があるため、募集のタイミングで上記の上限を超えたら抽選とします。食べきりチャレンジと水切りチャレンジは応募数の制限は行いませんが、いたばしPayのポイント付与は上限を超えたら抽選とします。 既存事業において、当該取組を今後も続けるかどうか、当該事業を何で知ったか、についてのアンケート収集を行いましたので、本チャレンジでも類似のアンケートは収集する想定です。ただし、このアンケートは応募時ではなく取組結果報告時に実施予定のため、アンケートの回答内容は参加者の選定には影響しない想定です。